

しまだ議会だより

Shimada City Council Newsletter

令和5年11月定例会の内容をお届けします。

2024
No. 92

令和6年2月15日発行



特集

NPOシマシマ
&
市議会



特集

NPOシマシマ & 市議会

かなうえるを主な拠点として
協働のまちづくりに取り組んでいる
NPOシマシマの皆さんに
まちづくりへの思いを
語っていただきました。



いくみ祭りに参加 地域住民にヒアリングする様子

一人一人がプレイヤーとなって楽しいまちづくりをしよう！

NPOシマシマは「島田市を元気にしたい！」という熱い気持ちから平成29年10月に立ち上がりました。

《シマシマが考えるまちづくりとは?》

- ・まちづくりに楽しく関わる人を増やしなから、島田市がもっと元気なまちになったらいいな、という思いで日々活動しています。
- ・まちづくりは人づくり。シマシマはそのきっかけを作る役割を担っているのではないかと考えています。

《かなうえるで進めようとしているまちづくりとは?》

- ・子どもから大人まで「やってみよう」をかなえられるまちづくりの拠点に育てていくことを目標にしています。また地域活動団体や個人が取り組むことへのサポートをしていきたいです。

・とにかくまちづくりプレイヤーを増やすこと。それが大切だと考えています。

《どのように人を巻き込もうと考えますか?》

- ・シマシマで行っている「島田がこうなったらいいな」の活動には、意見を集めた後に実現可能なものを形にしてみようという実践の機会があります。楽しんで活動に参加してもらい、次もやってみようという動きにつながることが期待しています。

《まちづくりへの展望は?》

- ・活動に参加した人が新たな参加者を呼び、輪が広がれば、より元気に楽しいまちになるのではないかと考えています。一緒に活動する仲間が楽しむことが大切です。

「一緒にイベントを実施したい」などの相談がある方は、かなうえる（金谷地区生活交流拠点）内SC事務室までお越しください。
NPOシマシマ info@shimashima.life



かなうえるオープニングセレモニー



かなうえるクリスマス



かなうえるオープニングセレモニー
準備の様子



かなうえるクリスマス 準備の様子



まちなか保健室の様子

・経験することが大切だと思います。一人一人が主体者であるという意識を持って行動した経験が少しずつでも増えていけば、人と人がつながって理想的な暮らしに近づくのではないかと思います。

《進めるうえでの問題点は？》

・「地域貢献」「地域の課題解決」という言葉には、ある種の責任も含まれます。それを必要以上に重く捉えて、結果的に活動から人が離れていく傾向は一つの課題と考えています。地域活動には楽しさがなければ人は離れていくと思います。

・キーマンとなる人や中心的役割を担うリーダーを育成しないと、活動が継続できないのではないかと危惧します。

《活動していて楽しいと思えるときは？》

・自分が考えた企画を実行して、参加者の心を動かせたときです。

・まちづくりに興味があるメンバーが集まっているので、前向きな議論が交わされるときが、楽しいと感じる瞬間です。

《自分自身のまちづくりへの意識の変化は？》

・活動前は、誰かが与えてくれたものをただ受け身で楽しむだけでしたが、アクションを起こす楽しさを知って、受け身から能動的になったと思います。

《今後のシマシマの活動でやってみたいことは？》

・いろいろな人や団体が集まってファミリーを構成したら素敵だと思います。シマシマ式まちづくりを多くの方が受け入れてくれればうれしいです。

・たくさんの人たちが自分らしくあることができるように、いろんな人が活躍できる場やつながりを作る活動を仕掛けていきたいです。

メンバーの皆さん一人一人が、楽しく、ワクワクしながら活動している様子がとても印象的でした。

定例会 の 概要

一般会計8億3130万5千円を増額

令和5年度補正予算などを可決

令和5年11月定例会を11月22日（水）から12月21日（木）まで、30日間の会期で開催しました

11月22日（水）本会議初日 議案18件上程

専決処分報告4件、令和5年度各会計補正予算案（一般会計1件・特別会計4件・公営企業会計2件）、条例案6件、一般議案5件が提出されました。

12月1日（金）～12月5日（火）本会議（一般質問）

19人の議員が一問一答による一般質問を行い、当局に対し質問や提案をしました。（8～17ページ）

12月7日（木）本会議（議案質疑）

2人の議員が令和5年度補正予算案および一般議案などの詳細について質疑を行いました。（5ページ）

12月7日（木）本会議 追加12議案上程

令和5年度各会計補正予算案（一般会計2件・特別会計3件・公営企業会計1件）、条例案5件、一般議案1件が追加提出されました。

12月8日（金）～11日（月）常任委員会、予算・決算特別委員会各分科会の議案審査

厚生教育・経済建設・総務生活の各常任委員会および予算・決算特別委員会分科会をそれぞれ半日ずつ開催し、付託・委嘱された議案の審査を行いました。（6～7ページ）

12月21日（木）本会議最終日 全議案可決

3常任委員会および予算・決算特別委員会での審査内容と結果を各委員長が報告しました。また3人の議員が討論を行いました。採決の結果、議案4件を賛成多数で可決しました。その他の議案26件を全員賛成により可決しました。（18ページ）

Pick up 1

市内の水門維持管理の状況は？

Q 国や県の補助金対象にならない、市内の水門修繕基数を伺う。またそのうち、早期修繕が必要なものは何基か。

A 補助金対象外の水門は78基で、早期修繕が必要な水門は4基ある。この4基の修繕費用については、令和6年度当初予算への計上を検討していく。

Q 今後の水門維持管理をどのように進めていくか。

A 水門台帳を基に、予算の平準化を図りながら、施設の長寿命化を計画的に行っていききたい。

Pick up 2

介護予防のためのeスポーツ教室事業の今後は？

Q eスポーツ教室事業を増額補正している理由は何か。

A 保健福祉センターで実施しているeスポーツ教室事業について、来年度、プラザおおるり1階にeスポーツルームを常設し、設備の充実などを図ろうとするものである。

Q 現在までの利用状況を伺う。

A 本事業を開始した7月から11月末日までの参加者数は、延べ1072人。内訳は、初心者対象のeスポーツ体験会が65人、地域への出前体験会が847人、eスポーツサポーター養成講座が23人、eスポーツルームが137人である。

Pick up 3

プラザおおるりの指定管理者選定について

Q プラザおおるりのような文化施設は、他の施設と比べて収益性は低いと思うが、指定管理者選定の際に、こうした状況を配慮して評価しているのか。

A ホール事業の収益化は、非常に困難と理解している。貸室の利用率向上や、施設の有効活用、経費節減に関する提案を基に評価した。

Q 応募団体が1者のみだが、健全な指定管理の状況であるか。

A 条件を満たす提案が頂いたのであれば、選考自体に特段の課題はない。

Pick up 4

島田市立養護老人ホームぎんもくせいと、地元との今後のつながりは？

Q 今回、指定管理者が変更されるが、近隣の自治会・町内会とのつながりについて説明はあったか。

A 事業者から、自主事業として、防災訓練や夏祭りなどを地域と一緒に取り組んでいくとの説明があった。災害時を含め、役割を果たしてもらおうことを期待している。

Q 現在、当施設において業務に携わっている職員の処遇は。

A 利用者が安心できるよう、継続していただくことが望ましい。また新規雇用の際は、地元の雇用促進につながるよう、市としても働きかけていきたい。

予算・決算特別委員会および 常任委員会報告

厚生教育分科会・常任委員会

養護老人ホームぎんもくせいの 指定管理者決まる

令和5年度 一般会計補正予算 — しまだ楽習センター —

●しまだ楽習センター

Q しまだ楽習センターの移転スケジュールは。

A 3月に片付け、4月にプラザおおるりに引っ越し、6月ぐらいまでに原状回復して明け渡す予定。

●島田市立養護老人ホームぎんもくせい

Q 新たな指定管理者はどこか。

A 一期一会トータルケア(株)である。

A 委託料が前回より安いのは人件費とのことだが、運営は大丈夫か。

配置基準は満たしている。正規職員は今回の委託業者の方が多し。また寝具のリース代をはじめとする被服費なども今回の方が安くなっている。



島田市立養護老人ホームぎんもくせい

島田市伊太体育館条例・島田市相賀体育館条例について

Q 体育館を借りるための手続きはどうなるか。

A 施設予約システムで予約する。鍵の管理については、伊太は地元自治会の役員が、相賀は北部ふれあいセンターで管理する。なお、伊太については譲渡までの間の措置であり、譲渡する時期までには廃止条例議案を提出する。

経済建設分科会・常任委員会

市内3施設は コンソーシアム方式での管理へ

指定管理者の指定について

Q それぞれのコンソーシアム、2つの企業との関係はどのようなものか。

A プラザおおるりについては、代表企業の(株)まちづくり島田が業務全体のマネジメントと生涯学習講座などの運営を行い、静岡ビル保養(株)が施設の維持管理などを行う。

田代の郷温泉と田代の郷多目的スポーツ・レクリエーション広場については、代表企業の西東石油(株)が公園部分の管理を行い、大井川鐵道(株)が温泉部分を管理する。

川根温泉と川根温泉ホテルについては、(株)川根町温泉と大井川鐵道(株)による一体管理で相乗効果を狙う。

【解説】コンソーシアムとは？

企業が共同してお互いのノウハウを共有し、より良い管理運営を目指すため集まった共同事業体のこと。いわゆる新しい合弁会社を設立して行うJVとは異なる。



管理運営方法が変わる川根温泉ホテル

島田市子育て世代型住宅条例の一部を改正する条例について

Q どのような改正内容か。

A 入居者の希望も取り入れ、入居基準の緩和を行い、利用しやすくした。

常任委員会報告

●インバウンド向け観光コンテンツ造成事業

中国、台湾、韓国からの計6人を招き、ガイド育成のモニターツアーを12月に実施した。

コミュニティバス運行は

厳しい状況に

令和5年度 一般会計補正予算

●債務負担行為補正

Q コミュニティバス運行管理委託の内容は。

A 令和6年度当初からバス路線などを継続的に運行するための補正。人件費および燃料費の高騰、委託業者の変更による委託費上昇などを加味している。令和6年度内は契約金額を変更しない。

●自転車等駐車場管理システム賃借料の内容は。

A 島田駅北口自転車等駐車場の定期券および利用券の販売システムを新規契約するもので、キャッシュレスに対応する。

●人件費の補正

●人件費の補正の内容は。

A 国家公務員の給与が人事院勧告により引き上げられたことから、一般職の期末勤奨手当の支給割合および特

別職である市長・副市長・教育長、市議会議員の期末手当の支給割合を引き上げるものである。

※人件費の補正に伴い、各条例の改正も行われた。

常任委員会報告

・国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用した事業が検討されている。
・令和6年度島田市総合防災訓練の実施時期について、参加住民の健康を考慮し、例年実施している8月から6月に変更予定である。



市内を巡回するコミュニティバス

議会報告会

市民との意見交換会を開催

11月4日に市内3会場において議会報告会を開催し、合わせて50人が来場されました。

意見交換の内容

島田会場「防災対策について」

・ハザードマップについて、古いものは1枚の地図だったが、新しくなり冊子になった。情報量が多く、地域によっては分かりやすくなるために防災会だよりを作る必要があった。
初倉会場「地域の観光資源を見直してみよう」

・蓬萊橋の本来の目的である、牧之原開拓について理解されていない。右岸側にゆるやかな上り坂や駐車場、富士山が見える展望台、アクセス道路などを整備してもらいたい。

・富士山が良く見え、周辺にはパンジーを植えている方もおり、景色が素晴らしい。

川根会場「この地域で住み続けるためには何が必要？」

・今後も台風の被害は予想される。道路が被災し通行できないと困る。静岡側から通行で

きないなら、島田側から回れるように、早めに看板を設置して知らせてほしい。

・移住者がいないと地域に活気が出ない。若い人が必要。観光PRを行い、住んで働きたいと思ってもらう必要がある。

市民の皆さんからいただいたさまざまなご意見や情報は、当局に情報提供するとともに、一般質問など、今後の議会活動に反映させていただきます。ありがとうございました。



島田会場の様子

議会活動レポート①

市長に質す！
ただ

一般質問

Q&A

市の方針や市民の皆さんの生活に関する大切な内容全般について、市議会議員が市長や執行機関に「一般質問」を行います。

島田市議会11月定例会では、19人の議員が個人質問を実施しました。全議員が一問一答方式（議員が一つの質問を市長等も一つずつ答弁する方式）を選択し、50分間の制限時間の中で質問を行いました。

今号では、19人の個人質問の内容の一部を紹介します。

興味を持った質問はありますか？

※発言順に掲載しています。

一般質問全文を掲載した会議録と録画映像は、ホームページに掲載しています。

録画映像はパソコンのほか、スマートフォンやタブレットでも見ることができます。

この二次元コードからどうぞ！



一問一答

脱炭素社会に向け
取り組みの加速を

Q 地球温暖化対策として、国民運動のクールチョイスに加えデコ活にも取り組んでいくとのことだが、その違いについて伺う。

A 前者は脱炭素社会実現のため、省エネ、脱炭素型の製品、サービス、行動など賢い選択を促す。後者は脱炭素と環境に良いを組み合わせた造語で、脱炭素の選択が自分、事業者、企業にとつて利があり、より豊かな暮らしにつながるのだと気付かせ、行動変容、ライフスタイルの転換のうねりを起こす、新しい国民運動として始まったものである。

Q 市長はいつデコ活宣言をするか。

A 環境省は、デコ活応援事務局のホームページに登録することで宣言できることとしている。すぐにも宣言していきたい。

Q 新庁舎のコンセプト「経済的・効率的で環境に配慮した庁舎」の概要は。

A 大井川の豊かな自然を最大限に活用し、省エネ・省CO₂化を図

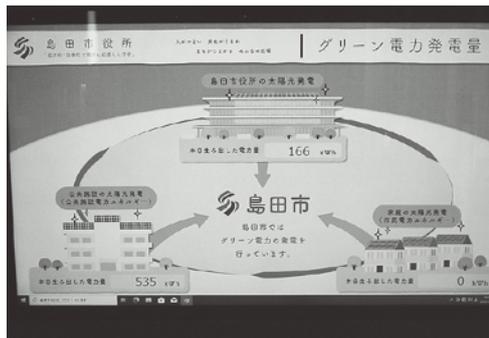
り、エコサイネージを設置して太陽光発電の発電量などを見える化し、市民や企業に啓発を行っている。

Q 見える化システムをはじめ、議場も含めた新庁舎の見学コースを企画して、環境教育や総合教育の場に生かしていただきたいが、どうか。

A 活用の仕方として参考にしたい。



むらた ちづこ 議員
村田千鶴子 議員



総合案内の横にエコサイネージを設置

一問一答

介護サービスの充実
保険料引き下げを



さげい ようこ 桜井洋子 議員



Q 現在、島田市第9期介護保険事業計画（令和6～8年度）の策定作業が進められている。国が示した基本指針は何か。

A 国民の医療や介護の需要がさらに増加することが見込まれ、在宅サービスの充実、地域包括ケアシステムの深化・推進に向けた取り組みなどが示されている。

Q 島田市の取り組みはどうか。

A 介護人材の育成・確保として、介護職員入門研修のほか、専門スタッフを補助する介護サポートの確保に向けて取り組んでいく。

Q 介護サービスの充実に向けて、基盤整備はどのような方向か。

A 地域密着型サービスのうち、認知症高齢者グループホームなど入所系の施設整備を行う場合には、公募し、選考していく。指定した後も、保険給付の適正化やサービスの質の向上を図るため、市が指導・監督していく。

Q 次期に65歳以上の介護保険料が



整備された認知症高齢者グループホーム

改定される。国は、一定の所得以上の介護保険料の引き上げを示唆している。当市においては、第8期で積み立てられた介護給付費等支払準備基金の思い切った活用で、介護保険料を引き下げるべきと考えるがどうか。

A 令和4年度末時点での基金残高は約10億3600万円だ。介護保険料の上昇を抑えるために、基金を活用していく。

一問一答

島田市の未来を
見据えた方針を！



さげさか だいすけ 提坂大介 議員



Q 島田市は人口減になる。少ない人口で豊かになる施策を行うことが一番良いと考えるが、外国人材の受け入れを推進するのか。

A 労働力不足、人手不足の解消につながり、市や企業にとって外国の言語・文化への対応力が高まり新たな発想が生まれるなどのメリットがある。

Q 市民が外国人受け入れを求めていると考えているのか。

A 地域を担う人材として外国人の受け入れは進んでいくと思う。

有機農業推進と種を守る重要性

Q 農薬たっぷりの野菜または遺伝子組み換えされた農作物と、減農薬もしくは有機栽培された農作物はどちらを食べたいか。

A どちらも食べる。市販されているものは安心だ。

Q 自家栽培すると1000万円の罰則または10年以下の懲役になる種子法の廃止と種苗法の改正

を、農家は理解しているか。

A 農家ではなく種を販売している業者が把握している。

危険なパンデミック条約とIHRの書き換え

Q 条約批准は実質、憲法改正。外務省HPに掲載はあるもの国民・市民に知られることなく進んでいるが、市としてお知らせをしないか。

A しない。困難である。



パンデミック条約とIHR書き換えの危険性

一問一答
島田市緑茶化計画は
総合的な展開を



しみずただし
清水唯史 議員



Q 島田の逸品における緑茶部門の
選考基準と求めることは。

A 品評会とは異なる幅広い市民に
愛される茶を選考し、島田市の
魅力を高め、認知度を向上する
シンボルとなることを目指す。

Q 茶生産者の新しい取り組みは。

A 海外需要や健康志向に対応した
有機茶や抹茶、紅茶など消費者
ニーズへの対応を模索している。
Q 令和7年度に島田市中で開催され
る全国地紅茶サミットへの市と
しての対応は。

A 市内紅茶生産農家が実行委員会
の中心となって行われるブレ大
会の後援や、施設予約などの支
援を検討する。
Q 首都圏アンテナショップ出店に
よる成果は。

A リピーターやインターネット通
販の拡大や新規取引先の開拓に
結び付いた。茶商によってはオ
リジナルロゴなどを作成してお
り、新しい展開がある。

Q 教育現場でのシティプロモー
ションの取り組みは。

A 中学生が、緑茶化計画に携わっ
たプロのクリエイターから、プ
ロモーションやモノづくりに関
わるアイデア出しや心得などを
学んだ。

Q 中学生によるPR活動はあるか。
A 川根中学校が、修学旅行の際に
見学先や宿泊先へ茶業振興協会
が作成した一煎茶パックを、感
謝を込めて配る活動をしている。



開催予定の全国地紅茶サミットイベント

一問一答
市役所が新品！
生まれ変わるタイミング



あおやまさとら
青山真虎 議員



Q 市立総合医療センターにAI画
像診断の機器の導入は予定して
いるか。

A AI診断は有効な手段だ。ただ
しコストがかかる。検討する。

Q 大津から川根保育園に通うなど
希望の園に通えず仕事を辞めた
保護者がいる。改善できないか。

A 待機児童ゼロと公表しているが
38人が希望の園に通えていない。
Q 早期改善を。学校給食無料化は。
A 食料費は保護者負担である。
Q 水害で何度も床上浸水している
地区の根本改善は。

A 短期的な対策は今年度実施する。
Q リニアについて、仮に工事をし
てしまい、数年後に大井川の水
が減ったとき、科学的にどう示
すのか。うやむやにせず、しっ
かりJR東海に求めてほしい。

A 仰る通りだ。

Q 大井川鐵道への来年度の支援は。
A 大鐵が必要と思うことを優先し
て支援する。話し合いを進める。

Q LGBTの方が性別変更の申請



肝心なのは中身です。生まれ変われ市役所！

をする際、体の構造変更は求め
るか。

A 家庭裁判所で審査してもらおう。
Q 市長はこの10年何が良かった
のか。

A 事前通告がないので難しいといこ
るだが、公正公平で安心して住
み続けられるまちをつくること。
Q ハコモノ政治はやり切った。将
来のため今やるべきことは何か。
A 総合計画、実施計画に記載され
たことを着実に実施していく。

一問一答

島田市立総合医療センターの
評価は？



やぎのぶお
八木伸雄 議員



Q 計画時に建設費抑制を求めてきた。その結果、予定価格を30億円下回った。成果を評価するが、アメニティ環境は大丈夫か。

A 医療スタッフに好評である。病床数と稼働率はどうか。

A 80%前後で推移している。適正な病床数だと考えている。

Q 医師、看護師の配置状況は。

A 医師は、最低時より28人増の110人。看護師も看護専門学校があることで順調だ。

Q 医業収益と経費の動向を調査した。医療現場の努力が伺える。市長はどう評価しているか。

A 医師数の増加、医療機器の整備により収益は21億円増加した。今後、資材高騰が予想されるが引き続き努力を重ねる。

Q 医業収益比率は全国平均を上回る90%で推移している。市会計から、病院に対する交付税と一般会計繰入金を加えた経常収支比では、全国類似病院の繰入率に対し54%と半分だ。医療セン

ターの努力を評価する。市は支援をどう考えるか。

A 独立採算性が原則だが、建設費や病院事業債も支援する。

Q 当センターの研修医確保率は100%だ。労働環境が影響する。今後の対応はどうか。

A 持続可能な医療体制を目指す。国の診療報酬の下方改正に対する市長の見解はどうか。

A 下げないようお願いしてきた。



総合医療センターを支える看護専門学校

一問一答

地方分権改革の推進
市の取り組みは！



そねたつひろ
曾根達裕 議員



Q 当市への権限移譲の成果を伺う。これまで県から市へ77法令の905事業が移譲された。

Q 市民のメリットは何か。

A 事例として役所内で旅券発行の手続きが可能となり、受理から発行までの期間が短縮された。

Q 市当局のデメリットは何か。

A 専門知識を備えた人材の確保に難があること、事務負担が増加したことである。

Q 農地転用に関する権限移譲の具体的な内容は何か。

A 農地を農地以外のものに転用する場合、許可権限が農業委員会会長に移譲され、申請から許可までの期間が大幅に短縮された。

しまだ市民遺産 大津野田城

Q 文化財としての調査状況を伺う。

A 今後、発掘調査により今川氏の遺構が判明する可能性がある。隣接の居倉遺跡から、今川氏が駿河の国の守護としてこの地に

入った頃の天目茶碗が出土した。

Q 今川文化として、しずおか遺産への登録状況について伺う。

A 今川文化を題材としたストーリーの構成要素29の文化財のうち、その一つが大津野田城である。

Q 案内看板を設置する場合、市からの補助金などの支援はあるか。

A 市が直接費用を負担できるか、自治会への支援となるか、検討する。



大津野田城のジオラマ

一問一答
島田市観光の
狼煙をあげよ



やまもとたかお
山本孝夫 議員



参考にした。

Q 島田市の観光拠点として諏訪原城跡が整備されてきた。しかし、観光客が土産を買ったりすることがない。近くの茶屋やコーヒー店に協力を願い、整備が進められないか。

A できないことはない。

Q 観光施設としては、障害のある方でも車いすで、せめて本曲輪まで訪れることができる整備が必要だ。どうか。

A 検討させてもらいたい。

Q 観光を進めるなら、まずは住民参加のイベントが必要だ。例えば武田軍が得意とした狼煙あげ。大津野田城と結ぶのも面白い。久延寺や夜泣き石、そして猪土居地区には、家康の手くみ井戸がある。これらの場所を訪れるフォトロゲイニングのようなイベントを、諏訪原城跡を中心に。住民参加の企画をしないと若い観光ボランティアも育たない。どうか。

A そういった企画を柔軟に考え、



家康も眺めただろう諏訪原城跡からの富士

新ハザードマップの活用を

Q 新マップは作るまでが仕事ではなく、それを活用して初めて評価できる。担当課は地域に赴き、その状況に即した対策を指導すべきではないか。

A 行っているが、さらにその場に応じ説明を深めていきたい。

一問一答
指定管理者制度下でも
稼ぐ公共施設を



おおむらやすし
大村泰史 議員



Q 指定管理者制度導入の成果をどう捉えているか。

A 公の施設管理運営に民間の能力を活用しつつ、住民サービスの向上、経費の節減などを図ることが達成される。

Q 当市の指定管理者は収益を上げているか。またその割合はどうか。

A 令和4年度の決算状況としては、29施設を運営する18団体のうち、8団体が黒字となっており、その割合は、約44%となる。

Q 住民目線で、公共施設の運営に目を配り、自治体と民間事業者の対応を深めて、公共サービスの質の向上、持続的な提供に取り組むべきと考えるがどうか。

A 仰る通り。

Q 利用条件などを緩和し、民間の知恵を生かし、自由に運営してもらったほうが、わくわくするような仕掛けが湧き、人も集まる施設になるのではないか。

A 自主事業を認めており、実施に



稼げる公共施設の運営で市民サービス向上を

際しては、特段の条件を課さない。施設運営に係る指定管理者の自由度は、一定程度確保されている。

Q 自治体と指定管理者との良好な関係を構築し続けていくためには、利益の問題は避けて通れない課題だと思いがどうか。

A 指定管理者制度の収益確保は一義的な目的ではないということところが前提としてある。

一問一答
今後の都市計画公園
の在り方



いのうえ あつし
井上 篤 議員



Q 長年、未整備や未着手の都市計画公園はどのくらいあるか。

A 一部開設済みの公園が9カ所、未着手の公園が3カ所である。

Q 整備が完了していない、未着手の理由は何か。

A 宅地化の進行などにより、多くの建築物があり、工事費、移転補償費、用地買収費などで事業費の増加や移転先の確保などの課題があるため。

Q 都市計画法で告示された予定地には建築制限があるが、宅地化が進行した理由を伺う。

A 3階建てや鉄筋コンクリート造りは除却などが困難であるため、建築できないなど一定の制限はあるが、許可基準に適合していれば建築は可能である。

Q 将来の立ち退きを想定しての制限だと思われるが、時代の流れで、必要性や費用対効果から、予定地が適地でなくなることも理解する。公園を造らないなら、都市計画決定の見直しを図らな

いと地権者の財産に制限をかけることになるので、問題だと考えるがどうか。

A 都市計画決定の見直しのための作業を現在進めている。

Q どのくらいのタイムスケジュールで取り組んでいるのか伺う。

A 見直しの手順や検証方法について、令和6年度に見直しのガイドラインを作成予定。作成後、速やかに取り組んでいく。



令和4年にオープンしたおひさま公園

一問一答
庁内が一体となる
相談支援体制整備



おおさきぎぬ よ
大関衣世 議員



Q 複雑化・多様化する課題を抱える市民への対応として、今後は庁内が一体的に取り組む体制が必要だ。国が進める重層的支援体制整備事業（以下「重層事業」という。）を活用してはどうか。

A 重層事業を実施していく。分野の職員が連携し、本市にあつたスタイルを検討しながら、スピード感を持って実施していく。

Q 重層事業の内容と、今の体制との違いを伺う。

A これまでは、生活保護、高齢者介護、障害福祉、児童福祉など、専門分野に分かれていた。重層事業は、相談支援、参加支援、地域づくりの3事業を、既存の体制を生かしながら一体的に実施していく。財源は国からの重層的支援体制整備事業交付金で、分野の枠にとらわれず一体的に活用できる利点がある。

Q 今後のスケジュールを伺う。
A 既に、情報共有のための関係部課長会議を開催した。移行準備

事業を開始し、来年度中に包括的な相談支援体制を整備したい。

重点支援地方交付金を有効に

Q 具体的な支援内容を伺う。

A 幼稚園、保育園、小・中学校の給食費の支援や、福祉サービス事業所の光熱費や食料品高騰分の補助などを継続して行う。



新庁舎は各課の連携が取りやすい配置となった

一問一答
子どもの貧困対策の
取り組みについて



おまの 天野 ひろし 議員



Q 当市の子どもの貧困状況を伺う。

A 平成29年度の子どもの貧困率は9・11%で全国平均より低い。

Q 当市の貧困対策の事業実績は。

A 教育支援（生活困窮者の学習支援など）、経済支援（児童扶養手当など）、生活支援（子ども食堂支援など）、保護者就労支援などに取り組み、関係機関との連携により必要な支援につなげている。

A 令和5年度の特別支援学級在籍者数は、小・中学校合計で274人、学級数は合計50学級。

Q 就学支援の内容は。

A 発達検査などの結果を基に就学支援委員会が審議し、保護者が適切な学びの場を選択する。

Q インクルーシブ教育の取り組みは。

A 現在の特別支援教育を着実に進めることでインクルーシブ教育の構築につなげることができる。

Q 今後の対策の取り組みは。

A 適切な情報発信と支援が必要な家庭の早期発見に努め、関係機関との連携を図る。来年4月に子ども家庭センターを設置し、相談支援体制を強化する。

インクルーシブ教育の取り組み

Q 当市の特別支援学級在籍者数と学級数の状況は。



新しい第一小学校の特別支援学級教室

一問一答
保育現場の課題と
対策に向けて



よこやまかわり 横山香理 議員



Q こども誰でも通園制度（仮称）と一時預かり事業の違いは何か。

A また実施された場合、保育所などでどのような問題が生じると想定されるか。

A こども誰でも通園制度（仮称）は、国の制度上詳細なものはないが、対象児は生後6カ月から満3歳未満の未就学園児までで、1カ月の利用時間に上限が設定される見込みである。一方、一時預かり事業の対象児は0歳児から5歳児までで、利用時間の上限がないことが主な違いだと考えている。現在の情報からは、慣らし保育や、保護者との情報交換が不十分なまま実施されることも想定されるため、保育士の負担増や、業務量の増加による新たな保育士の確保などが必要となる恐れがある。今後、慎重に対応していきたい。

A ニーズに応じた支援を保证するため、乳幼児期を含め早期からの支援により、生活やその後の学習などへの適応が一層可能になる。

Q 就学支援前に5歳児健診が必要だとの声もあるがどうか。

A 1年間の療育を受けて入学準備ができる利点はあるが、医師などの専門スタッフの確保など、実施体制が困難な状況である。

Q 就学支援は4歳からスタートするが、早いという見方もある。なぜこの時期なのか。

A 現在の情報からは、慣らし保育や、保護者との情報交換が不十分なまま実施されることも想定されるため、保育士の負担増や、業務量の増加による新たな保育士の確保などが必要となる恐れがある。今後、慎重に対応していきたい。



現在実施されている一時預かりの様子

一問一答

リニア工事の情報は
公開に！



もり しんいち
森 伸一 議員



Q JR東海が個別に市町を回り説明する進め方について、市長の見解はいかがか。

A 大井川流域市町や利水者の都合を合わせて一堂に会するのが大変な中、それぞれの立場の考え方や情報を得る機会になり、必要なことであると考えている。一堂に介するのが大変ということだが、今年度利水関係協議会は何回あったか。

A 書面決議にて2回開催した。
Q 「詳しく調べている市町とそうでない市町があり、会議を開催すると自由な意見が言いにくい、個別に説明を求めることになった」という話を聞いたが、どうか。

A 案を提示されただけで理解したため、まだ公表すべきものではないと考えた。

本通六・七丁目の再構築は

Q 換地・集約、区画再編の案を作った方がいる。これを題材に地元の人たちと意見交換が可能ではないかと思うが、いかがか。
A ご相談いただければ、アドバイザーなどお話しできると思う。



本通六丁目付近

一問一答

アウトレット事業中止
市長は市民に謝罪を



ひらまつよしのり
平松吉祝 議員



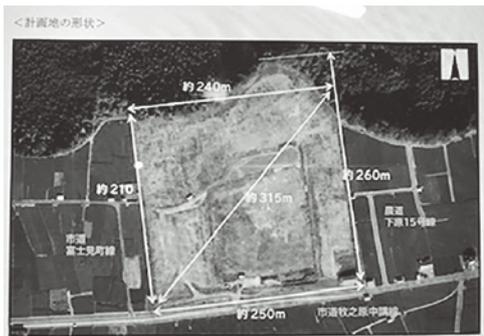
Q 旧金中跡地の契約会社(株)ハケ岳モールマネージメントが本年6月破産手続きを申し立てた。島田市は「(株)ハケ岳モールマネージメントと契約し2年で解消した自治体」として全国に知られることとなった。市長は①業者の選択が間違っていたこと②7億8千万円の血税の抛出③コロナ禍を理由に契約中止したが、コロナ禍に助けられなければ、今頃大惨事になっていたこと④の3つのことを市民に謝罪すべきではないか。

A 市民に謝罪が必要という認識はない。
Q 事業セミナー2回に計78社が参加したが、プロポーザルに応募したのは2社のみだった。ここで思いとどまらなかったか。
A 2社応募してきたのは評価できることだ。

Q 過去3カ年の決算書が提出されているが、経営難を見抜けたのではないか。

A 有識者会議の評価を市として受け入れ決定した。
Q 有識者会議は情報公開されているが、優秀提案者選定委員会構成と議事録については、なぜ情報公開しないのか。
A 選定委員の発言が自由にできない恐れのため非公開とした。
Q 静岡県のHPでは委員名を公表している。市はなぜ隠すのか。
A 県の対応は今知った。

Q 過去3カ年の決算書が提出されているが、経営難を見抜けたのではないか。



血税を7億8千万円投じて中止になった！

一問一答
中山間地域振興は
必要がないのか



おおいしせつお
大石節雄 議員



Q 市議会特別委員会からの提言による中山間地域の定義は明確か。

A 中山間地域については、法令や施策により区域が異なり目的が限定できない。明確化は難しい。

Q 中山間地域振興のための条例制定、ビジョン策定はどうか。

A 条例の制定やビジョンの策定は、慎重に協議を進め、方向性や必要性について、地域住民の意見を聞きながら検討していく必要があると考えている。

Q 再度聞く。中山間地域の定義を定めて、条例制定やビジョンの策定は全然考えられないのか。

A 中山間という曖昧な範囲ではなく、例えば川根地区に限定した範囲での、計画や目的は設定しやすいと考えている。

Q 中山間地域の包括的な振興に取り組む行政組織の見直しは。

A 包括的な振興に取り組む必要が生じた場合は、行政組織の見直しを考えていきたい。

Q 総合的な振興の質問だ。この中

A 山間地域は市域の約3分の2の面積がある。必要性を感じないのか。

A 中山間地域の総合的な振興を進めることは重要だと認識しているが、その段階でない。

Q 実施計画にある特定地域づくり事業協同組合と市の関わりは。

A 組合の自立に向けて市と一緒に考えていくことだ。

Q 山間地域は市域の約3分の2の面積がある。必要性を感じないのか。

A 中山間地域の総合的な振興を進めることは重要だと認識しているが、その段階でない。



自然豊かな中山間地域

一問一答
島田市緑茶化計画を
多角的に問う！



いしかわしんたろう
石川晋太郎 議員



Q 蛇口をひねれば緑茶が出る給茶機は、児童のアイデンティ

A ティーの形成にも大きく寄与するものとする。島田市立第一小学校新校舎に、給茶機を設置しない理由を伺う。

Q 給茶機設置に約665万円、ラ

A ニングコストに年間約18万円掛かることから、費用対効果は小さいものと判断した。

Q 設置費用約665万円を耐用年

A 数30年で割ると、年間約20万円ランニングコストと合わせ、年間約40万円のコストは、児童のアイデンティティー形成につながることを考えれば費用対効果のある事業と考える。ちなみに現在、緑茶を試飲できるスポットは市内にあるか。

Q 市が関わっている緑茶などを試飲できるスポットはない。

A 緑茶の輸出货量が大幅に増加している。この状況を、市としてどのように考えているか。

Q みどりの食料システム戦略とし

A て、お茶を中心に有機農業の産地づくりを進めていきたい。

Q お茶オーガニックビレッジ宣言のような、緑茶有機栽培推進の宣言を出すのはどうか。

A 生産者や加工・流通業者、消費者など、さまざまな立場の方と話し合いながら、宣言するかどうかについては、慎重に議論しなければいけないと考える。

Q 加速するグローバル社会に向けた教育を

A 加速するグローバル社会に向けた教育を

Q 加速するグローバル社会に向けた教育を

A 加速するグローバル社会に向けた教育を

Q 加速するグローバル社会に向けた教育を

A 加速するグローバル社会に向けた教育を

Q 加速するグローバル社会に向けた教育を

A 加速するグローバル社会に向けた教育を



加速するグローバル社会に向けた教育を

一問一答

就学の前後を
つなげよう



よこた がわまさ と
横田川真人 議員



Q 保育園の民営化を進めてから長期間が経過した。人手不足への支援はどうか。

A 保育士以外の人材を雇用した場合の補助金を用意している。

Q ニーズの多様化にはどのような支援をしているか。

A 相談があった場合、相談内容に応じて、保育所などと保護者の橋渡し役として支援している。また発達の子どもの増加傾向であるため、国の基準以上に保育士を配置した保育所などに対して補助金を交付している。

A 小・中学校合わせて213人、不登校傾向にある児童・生徒が110人である。

Q 学力の担保はどうしているか。

A ドリル形式のeライブラリの利用を促している。

Q eboardという単元を学べるものがある。利用できないか。

A 調べた上で児童・生徒に紹介できればと考えている。

Q 心理検査を受けた未就学児、小中学生の過去5年間の人数推移はどうか。

A 平成30年度は373人、令和4年度は536人と、1.5倍に増加傾向である。

Q 未就学児の保護者の発達相談件数の推移はどうか。

A 平成30年度は310件、令和4年度は1021件と、3倍近くになっている。

Q 特別支援学級の配置基準は児童・生徒8人に対して先生1人となっているが、この基準をどう考えているか。また基準を緩和するよう県に要請しているか。

A この基準は国が定めているが、1クラス8人は多い。県に対してさまざまな要望や現実を市長会などで訴えている。

Q 市が採用する学校教育支援員を増やす計画はあるか。

A 人数については、このまま維持していきたいと考えている。

Q 支援員の増員ができないならば、

一問一答

障害を持った子に
行き届いた教育を



よつ やめぐみ
四ツ谷恵 議員



特別支援学級にボランティアが参画できないか。

A 個人情報保護の観点から、実現には課題が多い。

Q インクルーシブ教育を進めていくためにはどのように考えているか。

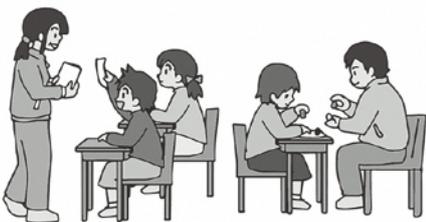
A 一人一人の障害の状況や特性を考慮しながら指導を行うとともに、特別支援学級と通常学級の交流をさらに進めていきたい。

学力のセーフティネットを

Q 義務教育課程の不登校児童・生徒数は。



習っていないところの問題は解けない。



特別支援学級の充実を！



ザッ 討論



市議会定例会最終日に行われる議案採決の前に、賛成・反対の意見を表明する「討論」を行います。
11月定例会では、4議案について討論が行われ、賛成・反対の意見が表明されました。

【議案第123号】 島田市議会議員の議員報酬及び費用弁償等支給に関する条例の一部を改正する条例について

【議案第124号】 島田市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について

【議案第125号】 島田市教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例について

【議案第126号】 島田市病院事業管理者の給与に関する条例の一部を改正する条例について

反対

市民に物価高騰や増税で生活に苦しむ方が増えているときに、議員や市長、教育長など特別職のボーナス増額。これは見送るべきが人情というもの。

最後の最後に恩恵を受けるのが我々のあるべき姿。

国会では裏金問題が噴出しており、地方議員にも目が向けられている。タイミングではない。今回こうした理由で、議員と合わせて、生活に余裕のあると思われる市長、教育長、病院事業管理者のボーナス増額などの議案に反対するが、一般職員については、子育て世代もいることから反対はしない。

賛成

本議案の内容は、令和5年8月の人事院勧告で示された国家公務員の給与改定の基本的な考え方

の下に、条例の一部を改正するものである。給与や手当は、重要な勤務条件の一つであり、その制度の基本は、民間との均衡を考慮して整備していく必要がある。

本年度の人事院勧告の内容は、景気の先行きや経済情勢を踏まえた上で公務と民間との格差を解消するもので、条例改正については、合理性・納得性を持つものである。

なお、今後とも、質の高い市民サービスの提供と、効率的・効果的な行政運営に努めることを要望する。

【採決結果一覧】 賛成・反対の分かれた議案および請願の結果を掲載しています

○=賛成 ×=反対 △=棄権	氏名	井上 篤	石川 晋太郎	曾根 達裕	堤坂 大介	横田 川真人	平松 吉祝	大関 衣世	大石 節雄	天野 弘	山本 孝夫	森 伸一	藤本 善男	清水 唯史	四ツ谷 恵	桜井 洋子	村田 千鶴子	大村 泰史	青山 真虎	横山 香理	八木 伸雄	
	会派名	清流の風	と 島和の会	輝く島田	島田市民会議	創造島田	日本共産党島田市議団	緑風しまだ	無会派													
【議案第123号】 島田市議会議員の議員報酬及び費用弁償等支給に関する条例の一部を改正する条例について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
【議案第124号】 島田市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
【議案第125号】 島田市教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
【議案第126号】 島田市病院事業管理者の給与に関する条例の一部を改正する条例について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○

※議長（藤本善男）は採決に参加しません。

※所属会派は令和5年12月21日現在

将来を担う若者に聞く！

島田樟誠高校生と島田市議会との意見交換会

島田市議会では、18歳への選挙年齢引き下げを踏まえ、次世代を担う高校生との意見交換会を実施しています。この取り組みは、高校生が議会や島田市の現状をどのように考え、今後どうなってほしいかなどの意見を市政に反映できる場を設けていくために行っています。

今回は、1月12日に実施した、島田樟誠高等学校2年生18人と市議会議員6人との意見交換会の様子をお伝えします。

テーマ1 住み続けたいまちはどんなまち？

テーマ2 住み続けたいまちにするにはどうしたらいい？

Aグループ

- 公共交通機関が充実しているまち
- 地域の人と関わりを持てるまち
- 楽しいまち（イベントなどの開催）
- 景観が良いまち
- 娯楽施設がたくさんあるまち
- にぎやかで人が集まるまち



どうしたらいい？

- お年寄りにやさしい交通施設整備。
- 地元の人と関わりを持てるイベントを開催する。
- 自然環境を生かしたまちづくり。観光施設や地元の名所を生かす。
- 駅周辺を発展させる。（お店を増やすなど）
- 若者が興味を持つもの（イベント、カフェ、飲食店など）



Bグループ

- 災害に対する備えが充実しているまち
- 働く場所の選択肢があるまち
- 家族で過ごせる場所があるまち
- 子育て支援や施設が充実しているまち
- 大学があるまち
- 住宅が安価なまち



どうしたらいい？

- 災害時にも利用できる緑豊かな公園を造る。
- 企業誘致
- 子どもを預けられる場所を作る。
- 多世代が楽しめる商業施設を造る。
- 学費の大幅免除

意見交換会を終えて

ワークショップでは、限られた時間の中で、高校生からさまざまな意見が出されました。高校生ならではのバフフルな意見を聞くことができ、大変参考になりました。

ご協力いただいた高校生の皆様ならびに学校関係者の皆様、ありがとうございました。

議場が新しくなりました！

令和5年10月10日に島田市役所新庁舎が開庁しました。これに伴い、11月定例会より新議場での議会を開催しました。新しい議場は、議長席を中心に当局側と議員側での対面式で、液晶パネルには、資料を表示できるようになりました。

傍聴席は、固定式の椅子ではなくなり、バリアフリー設計で車いすの方も傍聴に来ていただきやすい設計になっています。また新たにお子様も一緒に傍聴できるガラス張りの親子傍聴席も設置しました。

市民の皆様は傍聴に来ていただけるように、活発な議会活動に取り組んでまいりますので、ご来庁をお待ちしております。



傍聴席の手前には親子傍聴席を設置しています

編集後記

委員会の視察先を決めるため、全国の議会の様子を調べています。その中で「わくわく親子議会探検ツアー」「議場演奏会」「議場を自習室に開放」「一日市議会議長の公募、議場見学会の開催」といった、市民の方に議場に親しみを持って利用していただく取り組みをしている議会があります。また「高校生の議会傍聴と意見交換会」「小・中学生を対象にした公募による子ども市議会の開催」といった取り組みもあります。島田市でも議会に親しみを持っていただくために、何かやれたらいいなと思いました。



広報広聴特別委員会

- 【委員長】森 伸一
- 【副委員長】井上 篤
- 【委員】横山 香理、石川晋太郎
大石 節雄、八木 伸雄

2月市議会定例会のお知らせ

議会を聴きに行こう！議会をオンラインで見よう！

※島田市議会では、地球環境の保護などを目的としてペーパーレス化に取り組んでいます。このため、本会議や委員会などの会議において、議員がパソコンを利用して議案等の書類を閲覧している場合に加え、質疑内容などをパソコンを通じて確認している場合があります。ご理解いただきますようお願いいたします。

※水色のラインで示された日の本会議は、インターネットでの生中継を行います。

日	月	火	水	木	金	土
2/11	12	13	14	15	16	17
建国記念の日			議会運営委員会 本会議(初日) 予算・決算特別委員会	常任・特別委員会 (厚生教育) (経済建設)	常任・特別委員会 (総務生活) (予備)	
18	19	20	21	22	23	24
		予算・決算 特別委員会			天皇誕生日	
25	26	27	28	29	3/1	2
	議会運営委員会	本会議				
3	4	5	6	7	8	9
			本会議 (一般質問・代表)	本会議 (一般質問・個人)	本会議 (一般質問・個人)	
10	11	12	13	14	15	16
		本会議(議案質疑) 予算・決算特別委員会	常任・特別委員会 (厚生教育)	常任・特別委員会 (経済建設)	常任・特別委員会 (総務生活)	
17	18	19	20	21	22	23
	常任・特別委員会 (予備)		春分の日	予算・決算 特別委員会		
24	25	26	27	28	29	30
		議会運営委員会	本会議 (最終日)			

日程は変更となる場合があります。最新の情報は、ホームページまたは電話にてお問い合わせください。

☆開会時間は…

本会議、常任・特別委員会 (午前) 9:30から (2/15・16は9:00から)
(午後) 13:30から

令和6年1月1日に発生した能登半島地震により、犠牲となられた方々にお悔やみを申し上げるとともに、被災されたすべての方々に心よりお見舞い申し上げます。

島田市議会では、被災者の支援および被災地の復興に役立てていただくため、姉妹都市である富山県氷見市に10万円、石川県に10万円の義援金をお送りいたしました。

議員一同、被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。